

写真で見る学校給食の歴史



◆ 明治22(1889)年 ◆ * おにぎり * 焼き魚 * 漬物



【日本で最初の学校給食】

学校給食の始まりは、山形県鶴岡市の私立小学校。
家が貧しくお弁当を持ってこれない子どもがたくさんいたので、この小学校を建てたお坊さんがお昼を出したのが、日本で最初の学校給食です。

山形県の小学校で始まった学校給食は、子どもたちにとって良い取り組みだと認められて、だんだん日本中に広まっていきました。ところが・・・

◆ 昭和17(1942)年 ◆ * すいとん



【戦争の影響・・・】

大きな戦争（太平洋戦争）が始まり、だんだん食べるものが不足するようになると、ついには学校給食も中止になってしまいました。

戦争が終わっても、日本では食糧不足が続きました。小さく、痩せた子どもたちを見かねた世界各国から、脱脂粉乳や小麦粉、缶詰などの支援物資が届き、各地で学校給食が再開されました。

◆ 昭和22(1947)年 ◆ * トマトシチュー * 脱脂粉乳



【全国学校給食週間】

各国から届けられた物資をもとに、昭和21年12月24日、まず東京・神奈川・千葉県で学校給食が再開されました。これを記念して、12月24日からひと月後の1月24日からの一週間が「全国学校給食週間」になりました。

◆ 昭和20年代後半 ◆ * コッペパン、ジャム * ミルク * くじら肉の竜田揚げ * せんざりキャベツ



【くじら!?!】

この時代、「くじら肉」が学校給食によく登場しました。おわんにつがれている「ミルク」は、脱脂粉乳(*)をといたものです。牛乳とちがって、とても飲みづかったようです。

*脱脂粉乳：牛乳の脂肪分をのぞいて乾燥させた粉末。

おもなできごと

(1889 年)
大日本帝国憲法
公布

(1923 年)
関東大震災

(1937 年)
日中戦争起こる

(1939 年)
第二次世界大戦
起こる

(1941 年)
太平洋戦争始まる

(1945 年)
終戦

(1946 年)
日本国憲法公布



(1956 年)
国際連合加盟



(1964 年)
東京オリンピック

◆ 昭和30年代 ◆



◆ 昭和50年代 ◆



◆ 現在 ◆



【バラエティ豊かな献立】

学校給食はこれからも小・中学生みなさんの健康を願いながら、楽しい給食を提供します。